

散歩だより

No. 98

編集・発行 市民自治こがねい
184-0012 小金井市中町 4-17-11-1F
Tel 042-316-1511 Fax 042-380-8271

市民の声を活かした「新庁舎と新福祉会館」作りを！

	庁舎	福祉会館
いま どうなっているの？	<p>庁内検討委員会※1で審議</p> <p>※1</p>	<p>庁内検討委員会※2作成の素案を、市民検討委員会(12月までに全5回開催)で検討中。第1回目で、建設場所が庁舎建設予定地※3に決定</p> <p>※2 委員長は福祉保健部長 ※3 蛇の目工場跡地(中町三丁目)</p>
	<p>議会は、庁舎および福祉会館等建設調査特別委員会を設置。</p>	
これから どうなるの？ (予定)	<p>10/1、22 11/18 庁舎建設予定地活用 市民ワークショップ開催</p> <p>2018.7～ 基本実施設計</p> <p>2020.1～ 建設工事</p> <p>蛇の目工場跡地に</p>	<p>9/25 参加申込 締切</p> <p>11月 パブコメ実施</p> <p>2018.3 建設基本計画書作成</p> <p>2018.4～ 基本実施設計</p> <p>2020.4～ 建設工事</p> <p>2021年度末 竣工</p>

Q1

新庁舎、新福祉会館はどんな施設になるの？

新庁舎については市民参加で作った基本計画がありますが、庁内で検討中です。新福祉会館の建設素案には、元の福祉会館に入っていた公民館やふれあいセンターなどがありません。その代わりに、子ども家庭支援センターや保健センターが入る計画に。「福祉会館」という名前も変更されるかも！公民館運営審議会からは、公民館本館の必要性が中長期計画の答申で示されています。

Q2

市民の意見はどこで言えるの？

ワークショップやパブコメが予定されていますが、市は定期的に進行状況の説明会を開くべきです。市民検討委員会へは提案シートで意見を出すことができます。10/22の市議会報告会でも意見交換の場を設定しています。

お知らせ
10/22(日)市議会主催 議会報告会
15時～17時@市役所本庁舎3階第1会議室

Q3

図書館はいったいどうなるの？

図書館協議会で施設配置や規模、運営形態など協議中。来年2月に答申が出る予定です。どこに建設するのか、市が方針を示さないと議論しようがありません。本館は9月から来年1月まで空調工事のため閉館中。公共施設全体の配置を検討している今こそ、こんな図書館本館が欲しい！という声を上げていきませんか？

知る・考える・うごく ～市民の活動を紹介します

小金井には、ユニークな市民活動をしている人がたくさんいます。自分の頭で考え、心で感じ、そして行動する。できる範囲で無理なく楽しく。

「小金井って映画好きが多いのに映画館がないんだよね、コミュニティカフェにもなる映画館を作らない？」そんな声かけで始まった「小金井に映画館をつくろう」プロジェクト。

ごみ問題や環境問題には、関心の高い市民がたくさんいます。そして沖縄の基地問題も自分ごととして考える。

日々の生活に流されず、地に足をつけて世界を見つめていきたいですね。

(片山かおる 市議会議員)

映画『さとにきたらええやん』を観て考える 「みんなの居場所」

8月6日「小金井に映画館をつくろう」プロジェクト主催の記念すべき第1回上映会『さとにきたらええやん』が大盛況のうちに終了しました。準備が本格的にスタートしたのは既に一ヶ月を切ったからのこと。果たして人が集まるのかという心配は、普段から小金井に根を張って連携しながら活動しているメンバーのネットワークとこの映画の力があいまって、蓋を開けてみれば上映3回とも満席という嬉しい結果となりました。

会場は現代座会館3階の小さなNPO劇場、そして急遽第二会場として地下の現代座ホールもお借りしました。上映の合間には、参加者に会館を見学していただいたり、トークショーも行いました。ゲストに地域の寄合所「また明日」の森田真希さん、プレイパークの邦永洋子さん、司会は磯辺美希さんのこのトークがまた素晴らしかったです。大阪釜ヶ崎のこどもの里から小金井に、私たちを見事に着地させてくれたトークでした。

見慣れた顔から、市外の友人、遠方からはるばるお越しいただいた方など、様々な方がこの上映会を目指して集まってくださいました。映画を観て、お茶を飲んで、おしゃべりして、思い思いに過ごすことができる場所があるというのは、やっぱりいいなと思えた一日でした。

映画とひとことでいっても、ジャンル、技法、様式と実に多種多様な映画があります。一般的に市民活動として自主上映会が定着しつつありとても嬉しく思っていますが、さらにもう一步踏み込んで、映画であるが故の奥深さ、豊かさを知っていただくための開けた場所を作りたい。そう、映画館を。まずは市内で、個性ある企画上映を積み重ねながら、みなさんと一緒に考えていきたいと思っています。ぜひお気軽に「小金井に映画館をつくろう」プロジェクトにご参加ください！

瀬戸あや(映画監督/小金井在住)



プラごみについて考える

マイクロプラスチックが生物を脅かす

最近新聞でも取り上げられることが多くなった『マイクロプラスチックの海洋汚染』の講演会に行ってきた。

世界中で大量に生産されているプラスチック。プラ製品全般のほか、ポリエステルなどの化学繊維、洗剤やハミガキ粉などに含まれるマイクロビーズ、削って汚れを落とすタイプのメラミン製スポンジなど。

ポイ捨てや雨風で飛ばされたり陸上のプラごみが川に流れ、最終的に海へ。紫外線や波の力でやがてボロボロになり、5mm以下の砂粒と変わらないほどまでに小さくなったのがマイクロプラスチック。

現在5兆個のマイクロプラスチックが世界の海を漂い、その重

さは2012年時点で27万トン。微細なため回収も不可能で、このままいくと今世紀後半までに海洋中のプラスチックが魚の総重量を上回ることも。

問題はこの微細なプラスチックに添加剤として含まれている有害物質。それを小さな魚介類が食べ、食物連鎖によって濃縮され最終的には人間の体に蓄積することが懸念されている。実験ではマイクロプラスチックを摂取した魚に肝機能低下・腫瘍、生殖能力低下などの報告が。国際的には予防原則に基づきレジ袋やペットボトルの削減や廃止、マイクロビーズの配合禁止などの動きが出てきており、国際的に共通した懸念として国連をはじめ国際条約の議論が始まっている。

(前原町 山内美穂)

『ごみの分別、もう一度学んでみませんか？ ～市役所職員の出前講座～』

日程：11月11日(土) AM10:00～PM12:00

場所：市民交流スペース カエルハウス(中町4-17-11)(予定)

※興味のある方は042-316-1511までご連絡ください。

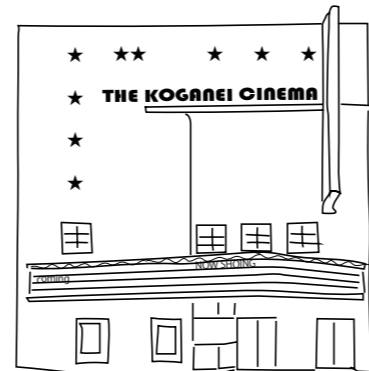
映画の上映環境にこだわりたい

3.11以降、全国各地で市民活動グループ主催のドキュメンタリー映画の上映会が増えている。良質な映画が各所で上映されるのはとても喜ばしいことだが、映画上映が慣れていないこともあって、上映空間を良質な環境に保つ必要性が二の次になっている例が多々見られるのは残念である(映写・上映ワークショップの必要性を痛感している)。

7/14-15に武蔵小金井駅前の市民交流センター小ホールで「アニメーション映画作家 黒坂圭太 特集」の上映をおこなった。今回上映では、見ることの体験が減ってしまった16mm映画フィルムでの上映と、新作ドローイングアニメーション三部作の上映をあえて小金井でおこなった。海外での上映も多い黒坂圭太の世界初上映作品もあったので、通例では都内中心部の会場で上映するのもかもしれないが、制作会社のある小金井でやってしまうこと、市外の観客にも小金井に来てもらうことを試みた。SNS中心の告知だったが新作プログラムには多くの観客が集ってくれた。札幌から駆けつけてくれた観客や、小金井市民も予想以上に来てくれた。また今回上映が縁で国際的な映画祭での上映も決まったのは嬉しい出来事だった。

私自身も市民と一緒に自主上映をする機会も多いが、今後も地元の小金井発でしかできない上映を企画していこうと画策している。

水由章(ミストラルジャパン代表)



日本の基地問題について考える

永田町がダメならワシントンへ！ ロビー活動で基地問題を変える ～「新外交イニシアティブ訪米報告会」

「新外交イニシアティブ」が、辺野古問題のロビー活動のため訪米した報告会に参加した。

彼らの訪米の目的は「辺野古が唯一の選択肢」という政府見解への代替案を、アメリカ議会の軍備、防衛予算関連の委員会等で訴えること。これまでアメリカ側関係者に辺野古の問題を訴えると「人権、環境、民主主義の問題は賛同できるが、基地削減の代替案は？」と言われ、会話が終わっていた経験から、腰をすえて研究会を重ねた結果だ。

辺野古の抗議活動は満身創痍。翁長知事の行政闘争も、国に基地問題では勝てない。それでも、沖縄が抵抗する選択を続けるのは未来に責任があるから。その沖縄への援護射撃として、ワシントンで政策提案という行動に心を打たれた。

代替案は、海兵隊再編成に従う沖縄の基地の分散移転だが、その内容については、この短いコラムでは紹介しきれないため、<http://www.nd-initiative.org/topics/3372/> 今こそ辺野古に代わる選択を～NDからの提言～をご参照頂きたい。

黒田真理子(前原町)

「こがねいに映画館を作ろう」プロジェクト始動！

都議選報告

7月2日投開票の都議選では、都民ファーストの会のつじの栄作さんが当選。市民自治こがねいが応援した漢人あきこさんは自民党を超える13,531票を得ましたが、あと一歩及ばず次点となりました。

しかし、幅広い層の市民が関わって展開した文字どおりの手作り選挙は、超党派での市議の応援も得て大きなうねりになりました。

当選したつじの氏の都議としての今後の活動に注視してゆきましょう。（市民自治こがねい運営委員会）



昨年秋からの都議選共同候補の協議の場に、市民自治こがねいとして漢人を候補者にと提案したのは1月でした。合意に至らず悩ましい日々が続きましたが、市民有志の方々からの要請もあり、5月の立候補表明を経て支援の輪を広げ、市議会議員の応援も広がり、確かな手応えを感じることでできた選挙でした。それだけに、投票日直前の自民の失言、暴言が、都民ファーストへの想定外の突風となり、次点となったことがとても残念です。

選挙後の毎日新聞は、「異彩を放った小金井市」として漢人の健闘を取り上げてくれました。今回示すことでできた小金井の可能性とネットワークをしっかりと育てていきたいと思えます。

そのため、今後、漢人あきこは、小金井では、都議選にむけて立ち上げた「チェンジ東京！小金井の会」の活動を中心に取り組むこととしました。それにともない市民自治こがねいの運営委員を外れました。全国的には「緑の党グリーンズジャパン」を今後とも続けていきます。ご支援いただけましたら幸いです。

2017年8月吉日 漢人あきこ

小金井なかよし市民まつり@小金井公園に
エコクラブ出店します
10/14(土)～15(日)

■バザー品募集します。

10/9(体育の日)の午後(13時～17時)、
10/13(金)の夜(19時～21時)にカエルハウス
にお持ち込みください。

■当日のお手伝いも大募集！短い時間でも構いません。お店屋さん、楽しいですよ！

「市民自治こがねい」は

わたしたち市民の力で小金井市を変えたい！
市民の想いや考えを
福祉やまちづくりに生かしたい！
人権が尊重され、自治が息づく
小金井市にしたい！

そんな考えの市民が集まり
片山かおるさんと坂井えつ子さんを
市議会に送り出し
小金井市のさまざまな問題を話し合っています。

どなたもお気軽にご参加ください。

※詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.sijiko.com/>

★会員になってください★

会費 1口＝3000円／年（できれば2口以上）

・賛助会費 1口＝1万円／年

・ニュースカンパ 1口＝1000円／年

・郵便振替 00130-6-352041

編集後記

今回の散歩だよりの特集は「市民の活動と市民参加」がメインテーマです。

市政への市民参加については、どうやって広げていったらいいのかが、大きな課題。

散歩だよりの作成についても、もっといろんな人に関わってもらわないなりません。

編集に苦勞した関根さん、急遽レイアウトを引き受けてくれたターリさん、本当にお疲れ様でした！（K.K）